

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		22600 制度資金利子補給事業	予算科目	会計	款	項	目	担当班	振興班
施策体系	基本施策	1 農水産業の振興	根拠法令	旭市農業近代化資金利子補給条例等	6	1	3	☒ 主な事業	
	施策の展開	2 安定した農業経営の推進	戦略事業	12 制度資金利子補給事業				☐ 国土強靱化地域計画	
	施策の展開		戦略事業					☐ 新市建設計画	
								☐ 定住自立圏構想	
								☐ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 17 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・農業者の施設等の整備や農業経営の近代化を推進する目的で、JA等の融資機関が行う農業近代化資金の融資に対して利子補給を行う。また、効率的・安定的な経営体を育成する目的で、日本政策金融公庫が認定農業者等へ融資する農業経営基盤強化資金に対して利子補給を行う。 1. 農業近代化資金利子補給の率(個人:0.5%、法人:0.2%) 2. 農業経営基盤強化資金利子補給の率(平成24年度から制度上無利子化。それ以前は借入年度による。)		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
農業近代化資金利子補給(昭和36年頃) 農業経営基盤強化資金利子補給(平成7年頃) ※1市3町合併後は平成17年7月1日付けで制定。	大きな変化はなし。		特になし。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円	単位								
			(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(予算)				
1.農業近代化資金利子補給補助金	3,317	農業近代化資金利子補給補助金	千円	2,740	3,014	2,966	3,317	7,067			
2.農業経営基盤強化資金利子補給補助金	5,544	農業経営基盤強化資金利子補給補助金	千円	12,428	9,123	7,005	5,544	4,543			
			千円								
			千円								
			千円								
② 特定財源の内訳(30年度の決算)			単位:千円								
1.国庫支出金	0		事業費計 (A)			千円	15,168	12,137	9,971	8,861	11,610
2.都道府県支出金	2,772	千葉県農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金	千円	15,168	12,137	9,971	8,861	11,610			
3.地方債	0		千円								
4.その他	0		千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円								
			千円					</			

前年度増減理由	平成24年度の国の無利子化措置創設に伴う借入者数の減少による。
---------	---------------------------------

従事職員数 常時 1 人 最大 2 人 × 15 日 = 延べ 30 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

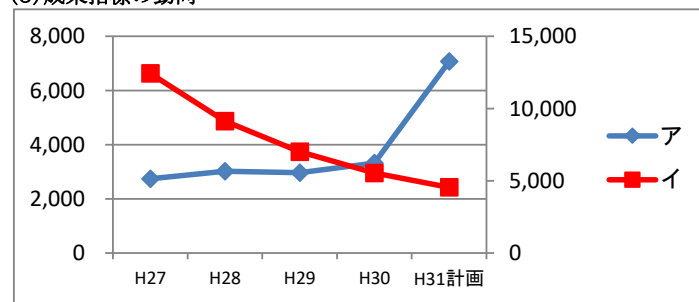
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動) ・農業者の施設等の整備や農業経営の近代化を推進する目的で、JA等の融資機関が行う農業近代化資金の融資に対して利子補給を行った。また、効率的・安定的な経営体を育成する目的で、日本政策金融公庫が認定農業者等へ融資する農業経営基盤強化資金に対して利子補給を行った。	ア 農業経営の近代化	人	97	100	125	168	242
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 効率的・安定的な経営体の育成	人	232	186	136	114	112
	対象意図 制度資金を借り入れている農業者 対象意図 農業経営の近代化 対象意図 制度資金を借り入れている農業者 対象意図 効率的・安定的な経営体の育成	ア 農業近代化資金利子補給補助金交付額	千円	2,741	3,014	2,967	3,318	7,067
目的		イ 農業経営基盤強化資金利子補給補助金交付額	千円	12,428	9,124	7,005	5,545	4,543

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
		③		
施策貢献度	普通			
施策貢献度	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
		(2)		
評価結果	②			
評価結果	③			
評価結果	④			
評価結果	⑤			
評価結果	⑥			
評価結果	⑦			
評価結果	⑧			
評価結果	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☒ 完了	☒ 順調	☐ 概ね順調	☐ 停滞	☐ 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値減＝成果向上	数値増＝成果向上
【コメント】 (低下の場合、その理由)	向上	向上	横ばい	低下	低下
平成24年度の国の無利子化措置創設に伴う借入者数の減少。	比較	26年度	27年度	28年度	29年度
	ア	59	273	△47	351
	イ	△2,688	△3,304	△2,119	△1,460
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	現状維持	見直し
常時	融資を希望する農業者に対して、本事業の周知を図る。	常時	拡大	廃止・休止	その他